

6. エラーチェック仕様

6-1. リターンコード・エラーコード仕様

6-2. エラーコード一覧

6-3. 情報処理センター側 E D I サーバーエラーチェック順

6-1. リターンコード・エラーコード仕様

(1) リターンコード・エラーコードの考え方

リターンコード：

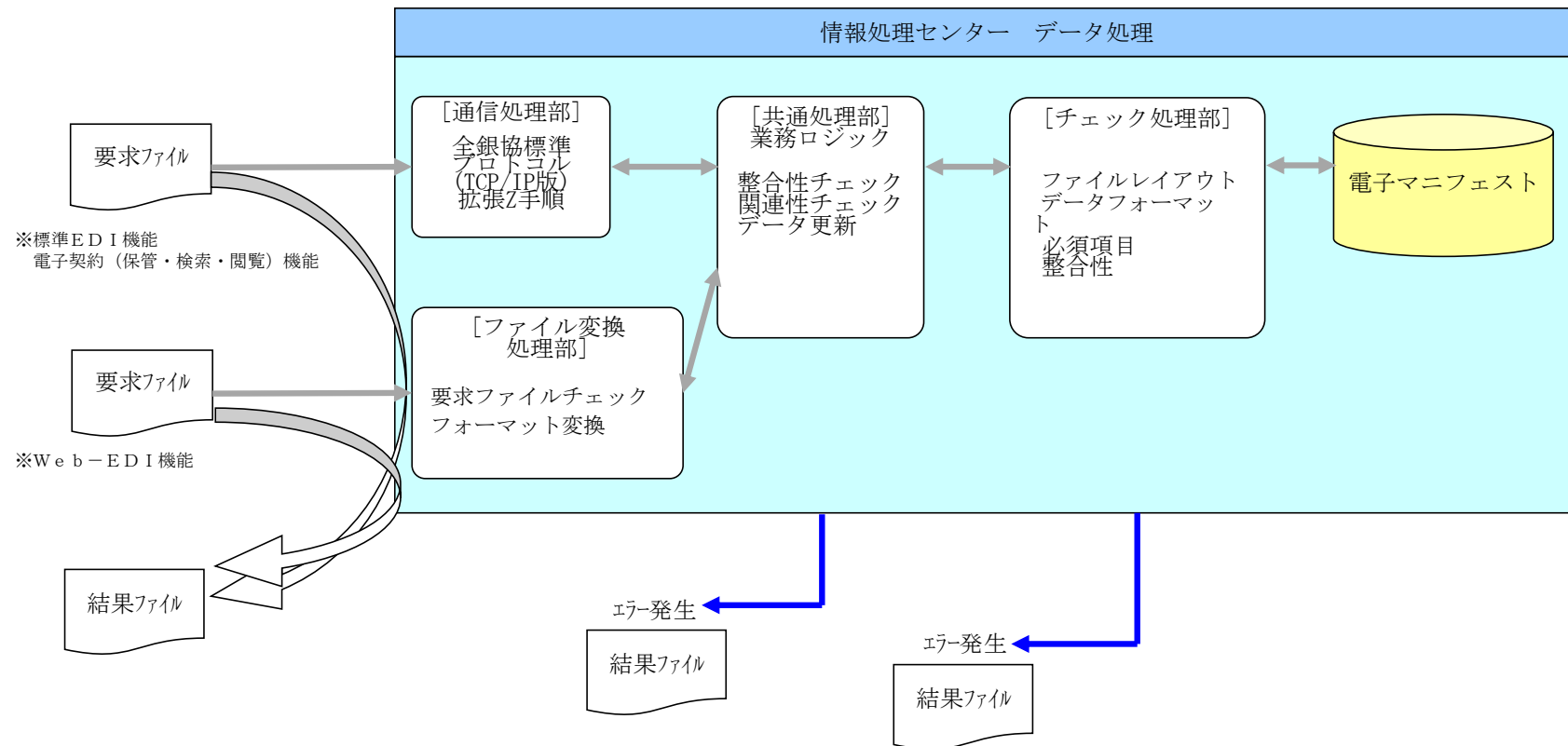
「HR1 接続情報」のリターンコードは、要求ファイル単位にデータ処理が正常に行われたのか否かを示す

「HR2 加入者情報」のリターンコードは、加入者情報単位にエラーの有無を示す

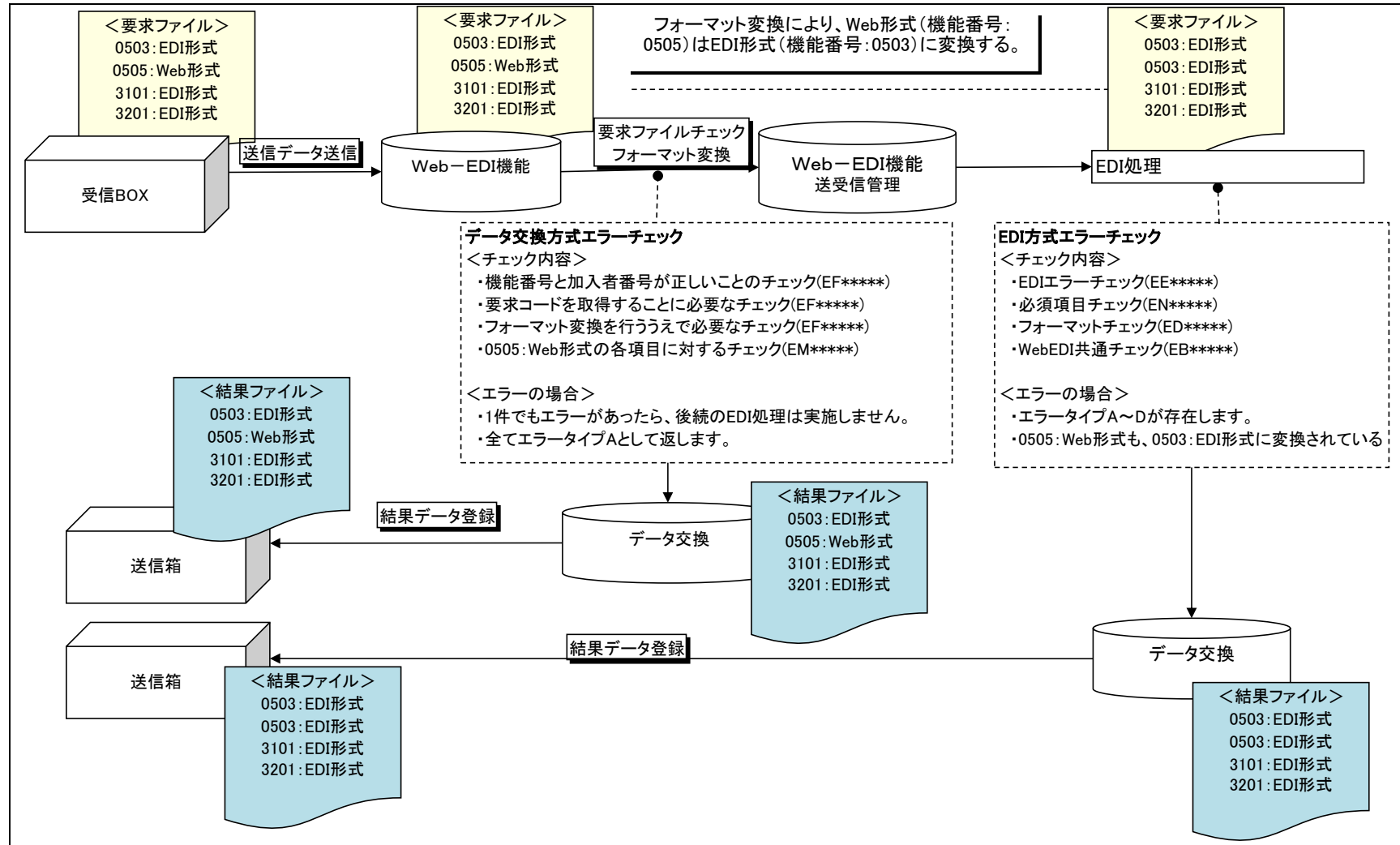
エラーコード：

エラーコードは、結果ファイルレイアウトに、情報処理センターでデータ処理した際のエラー内容を示す

ファイルレイアウトチェック、データフォーマットチェック、必須項目チェック、整合性チェック、関連性チェックの具体的なエラーの内容を示す



(2) エラーチェックの処理イメージ (Web-EDI機能)



(3) 「HR1 接続情報」のリターンコード

送信データ単位にデータ処理が正常に行われたのか否かを「HR1 接続情報」のリターンコードで表現します。

「HR1 接続情報」で返すリターンコードの値の意味は、下表のとおりです。

コード	リターンコードの意味
0	送信データに記述された全てのデータ処理が正常に行われ終了した
1	送信データ全体に影響する可能性のあるエラーが見つかったため、全ての処理要求を処理していない
3	送信データにエラーが見つかったが、エラーとなった処理要求を除き全ての処理要求が正常に行われ終了した

リターンコード” 2” を廃止する。 2011/10/17

(4) 「HR2 加入者情報」のリターンコード

送信データの加入者単位でのデータ処理で「E 0 1 エラー情報」のレコードの有無を、「HR2 加入者情報」のリターンコードで表現します。

「HR2 加入者情報」で返すリターンコードの値の意味は、下表のとおりです。

コード	リターンコードの意味
0	対象加入者のデータ処理が正常に行われた
1	対象加入者のデータ処理でエラーが発生した

(5) ファイルレイアウト単位のエラー内容

データ処理が正常に行われなかった場合は、エラー発生の原因となったファイルレイアウトの後に、「E01 エラー情報」を追加します。

(6) エラーコード体系

「E01 エラー情報」のエラーコードは英字2文字+数字5文字の計7文字で定義しています。

英字2文字の意味は下表のとおりです。詳細については、「6-2. エラーコード一覧」を参照してください。

エラーコード	エラーの内容
EE*****	E D I 方式の特有エラーを示す
EN*****	E D I 方式の必須項目設定エラーを示す (*****は、ファイルレイアウト番号(2桁)+項番(3桁))
ED*****	E D I 方式のデータタイプエラーを示す (*****は、ファイルレイアウト番号(2桁)+項番(3桁))
EF*****	Web-E D I 機能の特有エラーを示す
EM*****	Web-E D I 機能(0505: マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応))の各項目におけるエラーを示す
EB*****	電子マニフェストシステムの共通エラーを示す
ES*****	システム障害(情報処理センター)により発生するエラーを示す
CA*****	照会可能件数制限を越える照会結果が存在する場合、その総数を*****に設定して返す
CB*****	再資源化等情報の照会可能件数制限を越える照会結果が存在する場合、その総数を*****に設定して返す
FC*****	1要求コマンドの結果ファイルサイズが指定サイズを超えている場合のエラーを示す
FD*****	1要求ファイルの結果ファイルサイズが指定サイズを超えている場合のエラーを示す

(7) エラーの種類

電子マニフェストシステムでは下記の種類のエラーに対するチェック機能を実装しています。

大分類	中分類	小分類	説明
E D I 方式	ファイルレイアウトエラー	ファイルレイアウト構成エラー	ファイルレイアウトの構成が正しくない
		データフォーマットエラー	データ項目のフォーマットが正しくない
		データセットエラー	必須項目、関連する任意項目、フラグ、コードのデータセットが正しくない
		データ項目間整合性エラー	データ項目間の整合性が正しくない
	ユーザ認証エラー	E D I 事業者認証エラー	E D I 事業者の情報が正しくない
		加入者認証エラー	加入者の情報が正しくない
		E D I 利用加入者認証エラー	加入者が利用する E D I 事業者が正しくない
		加入者公開確認番号エラー	事業場情報取得時の加入者の公開確認番号が正しくない
	E D I 機能エラー	E D I 利用区分エラー	利用申請システムと利用するシステム（接続／本番／デモ）が一致しない
		E D I 利用機能エラー	E D I 事業者が対象機能を利用できない
		件数制限エラー	E D I 方式の処理件数の制限値を超える
		マニフェスト番号エラー	マニフェスト番号が正しくない
We b - E D I 機能	ファイルエラー	ダブルクォーテーションチェック	各項目がダブルクォーテーションで区切られていない
	接続要求エラー		接続情報（HD1）が正しくない
全システム共通	業務ロジックエラー	加入者利用機能エラー	加入者の利用機能が正しくない
		ステータスエラー	マニフェスト情報のステータスがデータ処理できない状態にある
		データ項目間関連性エラー	マニフェスト情報間の関係や日付など、データ項目間の関連性が正しくない
		データ更新エラー	マニフェスト情報の登録、修正、取消ができない



システムで判断できない事項

電子マニフェストシステムでは上記の種類のエラーに対するチェック機能を実装していますが、下記の事項についてはシステムで判断できません。加入者側で値を設定する前に確認してください。

- I. マニフェスト情報等に設定した「再委託」が適法であるか否かの判断
- II. マニフェストが不要となる条件が適法であるか否かの判断
- III. 最終処分終了報告時に設定する中間処理産業廃棄物情報の重複
- IV. その他、チェックする材料となる情報が情報処理センターのデータベースに存在しない

(8) リターンコード・エラー情報の返し方及び対応方法の例

① 要求ファイルに記述された全てのデータ処理が正常に終了した場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...		リターンコード 0	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...			エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 0	エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...			エラー件数 0		

“HR1”、“HR2”のリターンコードには全て“0”を設定し、各レコードのエラー件数に“0”を設定して返します。

② 要求ファイル全体に影響する可能性のあるエラーが見つかったため、全ての処理要求を処理していない場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...		リターンコード 1	エラー件数 1	作成日付 20051001	作成時間 120000
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...					
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...				
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...				エラー件数 0	
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 0	エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...				エラー件数 0	
送信されたファイルの内容								

送信された要求ファイルの内容の直前に「HR1 接続情報」と「E01 エラー情報」のレコードを追加します。
追加した“HR1”のリターンコードは“1”を設定し、“E01”にエラーコード「EE01001」を設定して返します。

【エラーの対応】

要求ファイルのデータを見直／修正し、要求ファイルを再送信してください。

③ 要求ファイルのデータ処理をデータベースに更新する前のプロセスでエラーが発生し、データ更新を行っていない場合

例 1) 「HD1 接続情報」でエラーが発生した場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 1	エラー件数 1	作成日付 20051001	作成時間 120000
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...	「HD1 接続情報」を除く、送信されたファイルの内容			

送信されたファイルの内容から「HD1 接続情報」を「HR1 接続情報」に置き換えてエラーの内容を追加します。
リターンコードは“1”になります。

【エラーの対応】

要求ファイルのHD 1 のデータを見直/修正し、要求ファイルを再送信してください。

例 2) 「HD2 加入者情報」でエラーが発生した場合、およびその加入者が定義する内容でエラーが発生した場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 1	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 1	エラー件数 1	
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...	該当する加入者情報の範囲内の「HD2 接続情報」を除く、送信されたファイルの内容			
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000003	...	リターンコード 1	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 2		
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				

「HR1 接続情報」のリターンコードは“1”になります。
全ての処理を中止する。

【エラーの対応】

要求ファイルのエラーデータを見直/修正し、要求ファイルを再送信してください。

④ 要求ファイルのデータ処理をデータベースに更新するプロセスでエラーが発生し、一部のデータ更新を行っていない場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 3	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 1	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 2		
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				

「HR1 接続情報」のリターンコードは“3”になります。
「HR2 加入者情報」のリターンコードは、データ更新が正常に終了すれば“0”、異常となった処理がひとつでもあれば“1”になります。

【エラーの対応】

データの内容を修正し、エラー対象のみで要求ファイルを作成して再送信してください。

例3) 要求ファイルで同一の加入者を複数の加入者情報（HD2）での処理

情報処理センターでは、同一の加入者で複数の加入者情報（HD2）を作成されていても、同一の加入者情報（HD2）として処理いたします。
先頭の加入者情報（HD2）でエラーが発生した場合でも、後続の加入者情報（HD2）は処理されます。

注記） 同一の加入情報は、原則、一つの加入者情報（HR2）に纏めて要求ファイルを作成することを推奨いたします

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 3	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報①	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 1	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 1		
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
マニフェスト登録	レイアウト番号 D01	機能番号 0501	...		エラー件数 0		
加入者情報②	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
マニフェスト登録	レイアウト番号 D01	機能番号 0501	...		エラー件数 0		

①の加入者情報（加入番号2000002）がエラーでも②の加入情報（加入番号2000002）の処理要求は処理されます。



結果ファイルの内容から情報処理センターでの処理状況を判断する方法

結果ファイルを受信した後、その内容から要求ファイルに設定した情報が情報処理センターのシステム上で処理されたか否かを判断することが可能です。処理状況を把握し、マニフェスト情報の重複登録等を起こさないようにEDI事業者/ASP事業者側システムを設計、開発してください。



マニフェスト情報を重複して登録した場合、一旦登録したマニフェスト情報は取り消しを行っても課金対象となります。

Step-1 要求ファイル全体の処理状況をレイアウト番号「HR1接続情報」 リターンコード（項番11）の設定値で把握します

- I. レイアウト番号「HR1 接続情報」 のリターンコード（項番11） “0”
要求ファイルに記述された全てのデータ処理が正常に行われています。
- II. レイアウト番号「HR1 接続情報」 のリターンコード（項番11） “1”
要求ファイルの可読が困難でデータ処理を全く行っていません。
- III. レイアウト番号「HR1 接続情報」 のリターンコード（項番11） “3”
要求ファイルのデータ処理をデータベースに更新するプロセスでエラーが発生し、一部のデータ更新を行っていない。



- IIの場合は要求ファイルの処理は全く行っていませんので、エラー修正後再度送信してください。
- IIIの場合はエラーのあったレコードを修正し、修正したレコードで別の要求ファイルを生成して再送信してください。
- IIが発生した場合、要求ファイルのデータを記述した文字コード種別を調査してください。Sift-JIS以外の場合この状態になります。
- IIIが発生した場合、Step-2 へ進んでください。

Step-2 要求ファイルに設定されているどの加入者の情報にエラーがあったかを特定します。

結果ファイルに設定された全ての レイアウト番号「HR2 加入者情報」のリターンコード（項番7）をチェックし、“1”が設定されているレコードを特定します。

レイアウト番号「HR2 加入者情報」のリターンコード（項番7）に“1”が設定されているデータから次に出現する

レイアウト番号「HR2 加入者情報」の間にエラーの原因があります。Step-3に進んでください。

Step-3 どの明細レコードにエラーがあったかを特定します。

Step-2 で特定した加入者情報から次に出現する加入者情報までの間の全てのレコードの「エラー件数」をチェックし、“1”以上が設定されているレコードがエラーの原因となったレコードです。Step-4 に進んでください。

Step-4 エラーの直接原因を特定します。

Step-3 で特定したレコードの下にある レイアウト番号「E01エラー情報」 のレコードに設定されたエラーコードを調べ、

6-2. エラーコード一覧からエラー原因を特定します。

＜EDI方式エラー＞

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
1 電子マニフェスト共通チェック 【[共通処理部] 業務ロジックでデータの整合性を確認する】			
1 加入者情報チェック (EB01***) 加入者番号と情報処理センターの加入者情報との照合			
1	EB01001	解約済みの為、 全ての機能を利用できません	機能を利用する加入者が解約していないか確認する
2	EB01002	予約情報の登録権限がありません	予約情報（１次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者であるか確認する 予約情報（２次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
3	EB01003	予約情報の取消権限がありません	予約情報の取消機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
4	EB01004	予約情報を利用したマニフェスト情報の登録権限がありません	マニフェスト情報（１次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者であるか確認する マニフェスト情報（２次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
5	EB01005	マニフェスト情報の新規登録の権限がありません	マニフェスト情報（１次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者であるか確認する マニフェスト情報（２次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
6	EB01006	マニフェスト情報の修正の権限がありません	マニフェスト情報の修正機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
7	EB01007	マニフェスト情報の修正の承認／否認の権限がありません	マニフェスト情報の修正承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
8	EB01008	マニフェスト情報の取消の権限がありません	マニフェスト情報の取消機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
9	EB01009	マニフェスト情報の取消の承認／否認の権限がありません	マニフェスト情報の取消承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
10	EB01010	運搬終了報告の報告権限がありません	運搬終了報告機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
11	EB01011	運搬終了報告の修正権限がありません	運搬終了報告の修正機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
12	EB01012	運搬終了報告の修正の承認／否認の権限がありません	運搬終了報告の修正承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
13	EB01013	運搬終了報告の取消権限がありません	運搬終了報告の取消機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
14	EB01014	運搬終了報告の取消の承認／否認の権限がありません	運搬終了報告の取消承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

EDI方式エラー

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
		15	EB01015	処分終了報告の 報告権限がありません	処分終了報告機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		16	EB01016	処分終了報告の 修正権限がありません	処分終了報告の修正機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		17	EB01017	処分終了報告の修正の承認／否認の 権限がありません	処分終了報告の修正承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		18	EB01018	処分終了報告の 取消権限がありません	処分終了報告の取消機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		19	EB01019	処分終了報告の取消の承認／否認の 権限がありません	処分終了報告の取消承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		20	EB01020	最終処分終了報告の 報告権限がありません	最終処分終了報告機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		21	EB01021	最終処分終了報告の 取消権限がありません	最終処分終了報告の取消機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		22	EB01026	排出事業者が異なっています	機能を利用する加入者がマニフェスト情報または予約情報の排出事業者と合致するか確認する
		23	EB01027	実収集運搬業者ではありません	機能を利用する加入者がマニフェスト情報または予約情報の実収集運搬業者と合致するか確認する
		24	EB01028	実処分業者ではありません	機能を利用する加入者がマニフェスト情報または予約情報の実処分業者と合致するか確認する
		25	EB01029	予約情報の修正の権限がありません	予約情報の修正機能(収集運搬業者／処分業者)を利用する加入者に対して、予約情報の修正許可があるかどうか確認する
		26	EB01034	事業場情報照会の権限がありません	事業場情報照会を利用する加入者の加入区分が、排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		27	EB01035	利用制限を行った解約予約中の為、登録できません	解約予約中に登録禁止されていないかどうか確認する
28	EB01036	予約情報の修正の権限がありません	予約情報の修正機能を利用する加入者が適切な機能番号を利用しているかどうか確認する		
29	EB01040	利用停止のため、予約情報・マニフェスト情報の登録ができません	加入者が利用停止状態になっていないことを確認する		

6－2．エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞					
エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
2		30	EB01041	再資源化等情報の登録の権限がありません	再資源化等情報を登録機能を利用する加入者の加入区分が、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		31	EB01042	再資源化等情報の修正の権限がありません	再資源化等情報の修正機能を利用する加入者の加入区分が、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		32	EB01043	再資源化等情報の照会の権限がありません	再資源化等情報の照会機能を利用する加入者の加入区分が、排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	指定業者チェック (EB02***) 加入者番号と情報処理センターの加入者情報との照合及び 情報センターのマニフェスト情報との照合				
		1	EB02001	収集運搬業者以外の業者が、 収集運搬業者として指定されている	指定された収集運搬業者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
		2	EB02002	指定した収集運搬業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された収集運搬業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
		3	EB02003	指定した収集運搬業者は、解約済みです	指定された収集運搬業者が解約済でないか確認する
		4	EB02004	収集運搬業者以外の業者が、 再委託先収集運搬業者として指定されている	指定された再委託先収集運搬業者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
		5	EB02005	指定した再委託先収集運搬業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された再委託先収集運搬業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
		6	EB02006	指定した再委託先収集運搬業者は、 解約済みです	指定された再委託先収集運搬業者が解約済でないか確認する
		7	EB02007	処分業者以外の業者が、 処分業者として指定されている	指定された処分業者の加入区分が処分業者（報告機能）または処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		8	EB02008	指定した処分業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された処分業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
		9	EB02009	指定した処分業者は、 解約済みです	指定された処分業者が解約済でないか確認する
		10	EB02010	処分業者以外の業者が、 再委託先処分業者として指定されている	指定された再委託先処分業者の加入区分が処分業者（報告機能）または処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
		11	EB02011	指定した再委託先処分業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された再委託先処分業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
		12	EB02012	指定した再委託先処分業者は、 解約済みです	指定された再委託先処分業者が解約済でないか確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
		13	EB02014	指定した積替・保管施設保有業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された積替・保管施設保有業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
		14	EB02015	指定した積替・保管施設保有業者は、 解約済みです	指定された積替・保管施設保有業者が解約済みでないか確認する
		15	EB02016	排出事業者が解約済みの為、 修正・取消できません	排出事業者が解約済みのため、修正・取消はできません
		16	EB02017	収集運搬業者（報告済み）が解約済みの為、 修正・取消できません	収集運搬業者（報告済み）が解約済みのため、修正・取消はできません
		17	EB02018	処分業者（報告済み）が解約済みの為、 修正・取消できません	報告済の処分業者が解約済みでないか確認する
		18	EB02019	収集運搬業者が修正されています	収集運搬業者が修正されていないか確認する
		19	EB02020	再委託先収集運搬業者が修正されています	再委託先収集運搬業者が修正されていないか確認する
		20	EB02021	処分業者、又は処分事業場が修正されています	処分業者が修正されていないか確認する
		21	EB02022	再委託先処分業者、又は処分事業場が 修正されています	再委託先処分業者が修正されていないか確認する
		22	EB02023	積替・保管施設、又はその保有業者が 修正されています	積替・保管施設保有業者が修正されていないか確認する
		23	EB02024	区間情報が削除されています	区間情報が削除されていないか確認する
		24	EB02025	区間情報が追加されています	区間情報が追加されていないか確認する
		25	EB02026	指定された収集運搬業者は、利用停止中です	指定された収集運搬業者が利用停止中でないことを確認する
	26	EB02027	指定された再委託先収集運搬業者は、 利用停止中です	指定された再委託先収集運搬業者が利用停止中でないことを確認する	
	28	EB02028	指定された処分業者は、 利用停止中です	指定された処分業者が利用停止中でないことを確認する	
	29	EB02031	指定された再委託先処分業者は、 利用停止中です	指定された再委託先処分業者が利用停止中でないことを確認する	

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
		30	EB02034	指定された積替・保管施設保有業者は、利用停止中です	指定された積替・保管施設保有業者が利用停止中でないか確認する
		31	EB02035	指定された収集運搬業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された収集運搬業者が利用開始日になっていることを確認する
		32	EB02036	指定された再委託先収集運搬業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された再委託先収集運搬業者が利用開始日になっていることを確認する
		33	EB02037	指定された処分業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された処分業者が利用開始日になっていることを確認する
		34	EB02038	指定された再委託先処分業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された再委託先処分業者が利用開始日になっていることを確認する
		35	EB02039	指定された積替・保管施設保有業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された積替・保管施設保有業者が利用開始日でないか確認する
3 日付チェック (EB03***)					
		1	EB03002	引渡し日には、登録日より未来の日付を設定できません	引渡し日≦マニフェスト登録日となっているか確認する
		2	EB03003	運搬終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日≦運搬終了日となっているか確認する
		3	EB03004	処分終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日≦処分終了日となっているか確認する
		4	EB03006	運搬終了日には、運搬報告日より未来の日付を設定できません	運搬終了日≦運搬終了の報告日となっているか確認する
		5	EB03007	最終処分終了日には、最終処分報告日より未来の日付を設定できません	最終処分終了日（最終処分事業場情報）≦最終処分終了の報告日となっているか確認する
		6	EB03009	処分終了日には、処分報告日より未来の日付を設定できません	処分終了日≦処分終了の報告日となっているか確認する
		7	EB03010	廃棄物受領日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日≦廃棄物受領日となっているか確認する
		8	EB03011	廃棄物受領日には、処分終了日より未来の日付を設定できません	廃棄物受領日<処分終了日となっていることを確認する
		9	EB03012	引渡し日には、運搬終了日より未来の日付を設定できません	引渡し日≦運搬終了日となっていることを確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	10	EB03013	引渡し日には、処分終了日より未来の日付を設定できません	引渡し日≦処分終了日となっていることを確認する
	11	EB03014	最終処分終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日>最終処分終了日となっていないことを確認する
4 必須チェック (EB04***)				
	1	EB04501	マニフェスト情報の登録を行ったシステムが 入力されていません	登録システム区分が設定されているかを確認する
5 マニフェスト情報整合性チェック (EB05***) 報告されたマニフェスト情報の相関性の確認				
	1	EB05001	特別管理産業廃棄物以外の場合は、 有害物質を登録できません	特管物以外で、有害物質が設定されていないか確認する
	2	EB05002	「委託契約書記載の通り」を選択した場合、 最終処分事業場（予定）を登録できません	最終処分事業場の未記載指定時に、最終処分事業場(予定)が設定されていないか確認する
	3	EB05003	「当欄記載の通り」を選択した場合は、最終処分事業場（予定）を1件以上 登録しなければなりません	最終処分事業場の記載指定時に、最終処分事業場(予定)が設定されているか確認する
	4	EB05010	元請業者と再委託先業者には、 同一業者を指定できません	再委託の指定時に、元請業者と再委託業者が同じでないか確認する
	5	EB05011	1者間運用（収集運搬業者と処分業者の全てが、自己もしくは報告不要である 場合）となる情報は、登録できません	全ての収集運搬業者と処分業者が、自己運搬／自己処分または報告不要業者となっていないか確認する
	6	EB05012	区間情報の区間番号は、1から連番で設定しなければなりません	区間NOが1から連番で設定されているか確認する
	7	EB05013	区間情報は、1区間以上、 設定しなければなりません	区間情報が1つ以上設定されているか確認する
	8	EB05014	区間情報の最終区間の運搬先加入者番号と処分業者加入者番号（報告不要業 者の場合は「報告不要業者名称」も含む）は、同一業者を設定しなければな りません	区間委託の最終区間で、運搬先事業場の保有業者と処分業者が異なっていないことを確認する （報告不要業者の場合は、「報告不要業者名称」も異なっていないことを確認する）
	9	EB05015	区間情報の最終区間の運搬先事業場と処分事業場は、同一事業場を設定しな ければなりません	区間情報の最終区間で、運搬先事業場が処分事業場となっているか確認する
	10	EB05016	区間情報の途中区間の運搬先事業場は、積替・保管施設を設定しなければな りません	区間委託の途中区間で、運搬先事業場が積替・保管施設となっているか確認する
	11	EB05017	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「1次不要」または「帳簿記 載のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定できません	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「1次不要」または「帳簿記載のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定できません

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		12	EB05018	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「当欄指定のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定しなければなりません	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「当欄指定のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定できません
		13	EB05019	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」の「1次不要」を修正することはできません	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」の「1次不要」を修正していないか確認する
		14	EB05020	マニフェスト番号が重複しています	マニフェスト情報（2次）の中間処理産業廃棄物情報に、同じマニフェスト番号が指定されていないか確認する
		15	EB05021	有害物質コードが重複しています	同じ有害物質コードが指定されていないか確認する
		16	EB05024	数量の確定者には、存在しない区間や自己運搬、報告不要業者を指定できません	数量の確定者がマニフェスト情報に加入者として登録されていることを確認する
		17	EB05027	特定産業廃棄物以外の場合、放射性物質情報を登録できません	産業廃棄物コードが放射性物質情報を登録できるコードか確認する
		18	EB05028	「検出区分：検出」の場合、放射能濃度値を設定しなければなりません	「検出区分」の確認及び放射能濃度値の設定値があるのか確認する
		19	EB05029	放射能濃度値が規定の範囲外です	放射能濃度値の設定値を確認する
		20	EB05030	放射能濃度値の合計値が規定の範囲外です	入力した放射能濃度値の合計を確認する
		21	EB05031	「検出区分：検出」の場合に備考の入力はできません	備考及び「検出区分」を確認する
		22	EB05032	「検出区分：不検出」の場合、放射能濃度値の入力はできません	「検出区分」を確認する
		23	EB05033	「検出区分：検出」で表面線量率を指定しているが、表面線量率の入力が無い	表面線量率の設定値を確認する
		24	EB05034	表面線量率が規定の範囲外です	表面線量率の設定値を確認する
		25	EB05035	放射性物質コードが重複しています	同じ放射性物質コードが指定されていないか確認する
		26	EB05036	放射性物質測定区分（「放射性濃度の総量入力」と「放射性濃度の個別入力」）が同一マニフェスト番号で指定されている	放射性物質測定区分の設定を確認する
		27	EB05037	放射性物質コードと放射性値単位コードの整合性	セシウム（個別）を選択した場合、セシウム134、セシウム137それぞれ放射性物質情報が登録されているか確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		28	EB05038	放射性物質コードと放射性値単位コードの整合性	放射性物質コードと放射性値単位コードが共に未設定となっているか、放射性物質コードと放射性値単位コードの関係が間違っていないか確認する
		29	EB05039	産業廃棄物の処理を許可されていない業者が設定されています	確認対象の加入者に処理業者許可番号が付与されていることを確認する
		30	EB05040	排出事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが不正です	排出事業場情報の「排出事業場所在地 1（都道府県）」、「排出事業場所在地 2（市区町村）」の組み合わせが日本郵便株式会社提供の郵便番号データに存在するか確認する
		31	EB05041	処分終了報告（中間）の場合に、再資源化等情報は登録できません	報告区分＝“中間”の場合に、再資源化等情報が登録されていないことを確認する
		32	EB05042	再資源化等情報には、最終処分終了報告フラグが設定済みの情報が1件以上必要です	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、1件以上の再資源化等情報で、最終処分終了報告FLGに“1”が設定されていることを確認する
		33	EB05043	マニフェスト区分が“1”の処分方法ごとの量は、合計が基準重量の90.0%～110.0%（誤差10%）の範囲内となるように設定しなければなりません	マニフェスト区分が“1”の処分量の合計が基準重量の90.0%～110.0%（誤差10%）※の範囲内の値であることを確認する （※各レコードの処分量小数部の端数処理（四捨五入等）を行った際に、処分量合計値と基準重量が完全一致しないことが考えられるため、基準重量のチェックは上記のとおり範囲チェックとしています）
		34	EB05045	処分方法に「最終処分（9XX）」を含む場合は、最終処分終了報告フラグを設定しなければなりません	処分方法が「最終処分」系(処分方法コード＝9XX)の場合に、最終処分終了報告FLGに“1”が設定されていることを確認する
		35	EB05047	最終処分終了報告フラグと最終処分終了日は、セットで入力しなければなりません	最終処分終了報告FLGと最終処分終了日の一方のみ設定されていないことを確認する
		36	EB05048	処分事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが不正です	処分事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが存在することを確認する
		37	EB05050	再資源化等情報には、マニフェスト区分が“1”の情報が1件以上必要です	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分が“1”と設定されている再資源化等情報が1件以上存在することを確認する
		38	EB05051	マニフェスト区分は“1”～“99”の範囲で設定しなければなりません	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分の値が“1”～“99”の数値で設定されていることを確認する
		39	EB05052	マニフェスト区分は“1”を設定しなければなりません	処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分の値が“1”で設定されていることを確認する
		40	EB05054	再資源化等情報には、マニフェスト区分が“2”以上の情報が1件以上必要です	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分が“2”以降の再資源化等情報が1件以上存在することを確認する

6－2．エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
6 数量単位チェック (EB06***) 数量項目と単位コードの整合性の確認			
1	EB06001	廃棄物の数量と廃棄物の数量単位コードの整合性	廃棄物の数量と廃棄物の数量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
2	EB06002	有価物拾集量と有価物拾集量単位コードの整合性	有価物拾集量と有価物拾集量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
3	EB06003	運搬量と運搬量単位コードの整合性	運搬量と運搬量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
4	EB06004	受入量と受入量単位コードの整合性	受入量と受入量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
5	EB06005	放射性値と放射性値単位コードの整合性	放射性値と放射性値単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
6	EB06006	基準重量とその単位は、セットで指定しなければなりません	基準重量と基準重量単位コードの一方のみ設定されていないことを確認する
7	EB06007	処分量とその単位は、セットで指定しなければなりません	処分量と処分量単位コードの一方のみ設定されていないことを確認する
8	EB06008	処理後物量とその単位は、セットで指定しなければなりません	処理後物量と処理後物量単位コードの一方のみ設定されていないことを確認する
7 マニフェスト情報状態チェック (EB07***) 指定されたマニフェスト番号と情報処理センターのマニフェスト情報との照合			
1	EB07003	該当する予約情報がありません	更新対象のマニフェスト情報が予約情報か確認する
2	EB07004	該当するマニフェスト情報がありません	更新対象のマニフェスト情報がマニフェスト情報か確認する
3	EB07005	マニフェスト情報は、すでに承認待ちの為、修正／取消できません	マニフェスト情報は、既に承認待ちの為、修正／取消できません
4	EB07006	マニフェスト情報は、修正承認待ちではありません	更新対象のマニフェスト情報が修正承認待ちであるか確認する
5	EB07007	マニフェスト情報は、取消承認待ちではありません	更新対象のマニフェスト情報が取消承認待ちであるか確認する
6	EB07008	運搬終了報告は、報告済または該当の運搬区間が存在しません	運搬終了報告が未報告であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	7	EB07009	運搬終了報告は、 未報告のため修正・取消はできません	運搬終了報告は、未報告のため修正・取消できません
	8	EB07010	運搬終了報告は、 修正承認待ちではありません	運搬終了報告が修正承認待ちであるか確認する
	9	EB07011	運搬終了報告は、 取消承認待ちではありません	運搬終了報告が取消承認待ちであるか確認する
	10	EB07012	処分終了報告は、報告済です	処分終了報告が未報告であるか確認する
	11	EB07013	処分終了報告(中間)は、未報告または自己処分のため処分終了報告の修正・ 取消、または最終処分終了報告はできません	処分終了報告（中間）は、未報告のため修正・取消できません
	12	EB07014	処分終了報告(最終)は、未報告または自己処分のため修正・取消はできま せん	処分終了報告（最終）は、未報告のため修正・取消できません
	13	EB07015	処分終了報告は、 修正承認待ちではありません	処分終了報告が修正承認待ちであるか確認する
	14	EB07016	処分終了報告は、 取消承認待ちではありません	処分終了報告が取消承認待ちであるか確認する
	15	EB07017	最終処分終了報告は、報告済みのため最終処分終了報告、処分終了報告(中 間)の取消、処分終了報告(最終)への変更はできません	最終処分終了報告は、報告済みのため処分終了報告（中間）の取消、処分終了報告（最終）への変更はできません
	16	EB07018	最終処分終了報告は、 未報告または自己処分です	最終処分終了報告が報告済であるか確認する
	17	EB07019	マニフェスト情報は、利用者が承認できる 承認待ちではありません	マニフェスト情報は、利用者（収集運搬業者）が承認できる承認待ちではありません
	18	EB07020	マニフェスト情報は、利用者が承認できる 承認待ちではありません	マニフェスト情報は、利用者（処分業者）が承認できる承認待ちではありません
	19	EB07021	元請業者が報告済のため、 再委託先業者を指定できません	再委託先の追加時に元請業者が未報告であることを確認する
	20	EB07022	該当マニフェスト情報に対して、 既に承認または否認を行っています	承認待ちのマニフェスト情報に対して、まだ承認を行っていないことを確認する
	21	EB07023	該当マニフェスト情報は既にロックされているため、修正または取消はでき ません	マニフェスト情報がロック状態でないことを確認する
	22	EB07024	該当マニフェスト情報は既に取消されているため、報告および修正・取消は できません	マニフェスト情報が取消状態でないことを確認する

6-2. エラーコード一覧

EDI方式エラー

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		23	EB07025	該当する予約情報は 1次予約情報ではありません	1次予約情報であることを確認する
		22	EB07026	該当する予約情報は 2次予約情報ではありません	2次予約情報であることを確認する
	8コードチェック (BEB11***)				
		1	EB11017	「マニフェスト情報」の登録を行ったシステムのコード指定が正しくありません	登録システム区分の値が妥当かどうかを確認する
		2	EB11033	基準重量単位コードは、“3”:kgを指定しなければなりません	基準重量単位コードに、“3”:kg設定されているか確認する
		3	EB11034	処分量単位コードは、“3”:kgを指定しなければなりません	処分量単位コードに、“3”:kgが設定されているか確認する
		4	EB11035	処理後物量単位コードは、“3”:kgを指定しなければなりません	処理後物量単位コードに、“3”:kgが設定されているか確認する
		5	EB11036	最終処分終了報告フラグは“0”を指定しなければなりません	処分終了報告で登録する再資源化等情報で 最終処分終了報告フラグに、“0”が設定されているか確認する
		6	EB11037	最終処分終了報告フラグは“0”または“1”を指定しなければなりません	最終処分終了報告で登録する再資源化等情報で 最終処分終了報告フラグに、“0”または“1”が設定されているか確認する
		7	EB11038	処理前廃棄物種類種別は、“1”:廃棄物を指定しなければなりません	マニフェスト区分が2次以降で、処理前廃棄物種類種別に、“1”:廃棄物が設定されているか確認する
		8	EB11039	基準重量単位コードは、“3”:kgを指定しなければなりません	処分終了報告の報告区分が最終処分の場合、基準重量単位コードに、“3”:kgが設定されているか確認する
9マスタチェック (EB13***) 指定されたコードと情報処理センターのマスタとの照合					
		1	EB13004	「マニフェスト情報」の大分類のコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の大分類コードのコード指定が正しいか確認する
		2	EB13005	「マニフェスト情報」の中分類のコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の中分類コードのコード指定が正しいか確認する
		3	EB13006	「マニフェスト情報」の小分類のコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の小分類コードのコード指定が正しいか確認する
		4	EB13007	「マニフェスト情報」の有害物質CDの コード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の有害物質コードのコード指定が正しいか確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		5	EB13008	「マニフェスト情報」の処分方法CDのコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の処分方法コードのコード指定が正しいか確認する
		6	EB13009	「マニフェスト情報」の数量単位CDのコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の数量単位コードのコード指定が正しいか確認する
		7	EB13010	「マニフェスト情報」の荷姿CDのコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の荷姿コードのコード指定が正しいか確認する
		8	EB13011	「区間情報」の運搬方法CDのコード指定が正しくありません	「収集運搬情報」の運搬方法コードのコード指定が正しいか確認する
		9	EB13012	「放射性物質情報」の放射性物質コードのコード指定が正しくありません	「放射性物質情報」の放射性物質コードのコード指定が正しいか確認する
		10	EB13013	「放射性物質情報」の放射線値単位コードのコード指定が正しくありません	「放射性物質情報」の放射線値単位コードのコード指定が正しいか確認する
		11	EB13014	「再資源化等情報」の処分方法コード1のコード指定が正しくありません	処分方法コード1に設定したコードが存在しているか確認する
		12	EB13015	「再資源化等情報」の処分方法コード2のコード指定が正しくありません	処分方法コード2に設定したコードが存在しているか“000”であることを確認する
		13	EB13016	「再資源化等情報」の処分方法コード3のコード指定が正しくありません	処分方法コード3に設定したコードが存在しているか“000”であることを確認する
		14	EB13017	「再資源化等情報」の処分方法コード4のコード指定が正しくありません	処分方法コード4に設定したコードが存在しているか“000”であることを確認する
		15	EB13018	「再資源化等情報」の処理後物種類種別、大分類コード、中分類コード、小分類コードの組み合わせが正しくありません	処理後物種類種別 + 処理後物大分類コード + 処理後物中分類コード + 処理後物小分類コードが存在しているか確認する
		16	EB13019	「再資源化等情報」の処理前廃棄物種類種別、大分類コード、中分類コード、小分類コードの組み合わせが正しくありません	処理前廃棄物種類種別 + 処理前廃棄物大分類コード + 処理前廃棄物中分類コード + 処理前廃棄物小分類コードが存在しているか確認する

6－2．エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
10 照会件数上限チェック (EB50***)　＜※当エラーコード出力時は、照会条件を見直し再度照会を実施してください＞			
1	EB50005	検索条件に一致する情報は、0件です	マニフェスト情報の照会件数の”0”件を確認する
2	EB50006	マニフェスト情報の照会の上限を超えています	マニフェスト情報の照会件数の上限を確認する
3	EB50007	通知情報の照会のシステム上限を超えています	通知情報の照会件数の上限(16000件)を確認する
4	EB50008	事業場情報の照会の上限を超えています	事業場情報の照会件数の上限を確認する
5	EB50010	再資源化等情報の照会の上限を超えています	再資源化等情報の照会件数の上限を確認する
11 照会権限チェック (EB60***) (EB80***)指定された加入者と情報処理センターの加入者情報との照合			
1	EB60001	指定加入者の公開確認番号が正しくありません	事業場情報の照会に事業場を保有する加入者の公開確認番号が正しいか確認する
2	EB60002	指定事業場の区分と加入者の区分が一致しません	指定事業場区分と事業場保有者の加入区分を確認する
3	EB60003	指定収集運搬業者は、解約済です	事業場取得時の事業場保有者（収集運搬）が解約済みでないことを確認する
4	EB60004	指定処分業者は、解約済です	事業場取得時の事業場保有者（処分）が解約済みでないことを確認する
5	EB80000	同一のマニフェスト情報に対して 他の利用者が処理しています	同一のマニフェスト情報に対して他の利用者が利用していないか確認する

6－2．エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

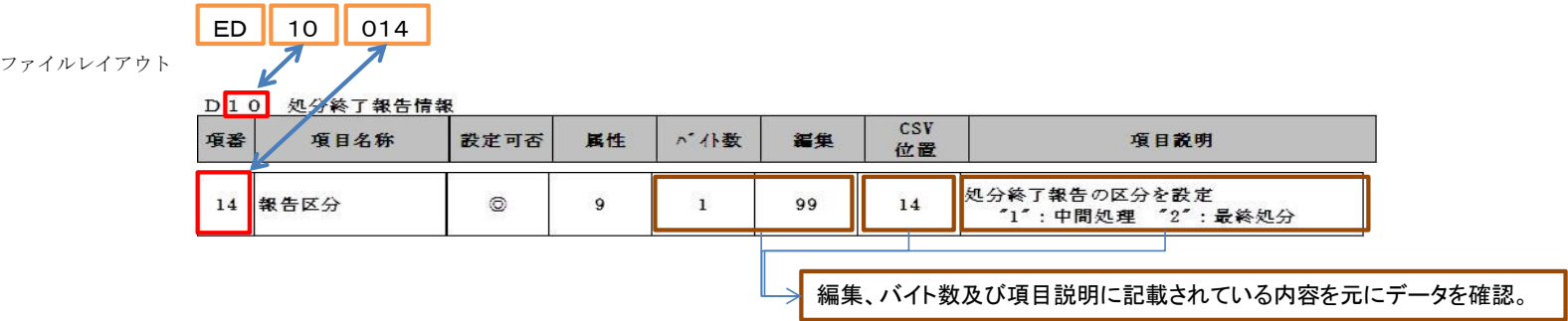
エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
-------	--------	------------	--------

2 EDI方式のデータタイプチェック (ED****)

- 1コード・データ型チェック (EDXXXXY)
- XX：「5.ファイルレイアウト仕様」のレイアウト番号（2桁）
- YYY：「5.ファイルレイアウト仕様」の項番（3桁）

ファイルレイアウトの編集ルール（バイト数・編集）又は項目説明に定義されているコードと異なる場合にデータ型エラーが付与される

例) エラーコード ED10014



例) 報告区分を次の内容で作成するとエラーになる

- ① 0又は3～9の数字
- ② 英字
- ③ 数字2桁以上

編集ルールは、5－2．要求ファイルレイアウトの項目説明参照

3 EDI方式特有のチェック (EE****)

1 接続要求のチェック (EE01***)

1	EE01001	接続仕様書に準拠したデータ形式になっていない為,“HD1”：接続情報 の読込ができません	接続情報が読込めるか確認する
2	EE01002	“HD1 接続情報 ”の「レイアウト番号(項番1)」が “HD1” ではありません	接続情報レイアウト番号が“HD1”であるか確認する
3	EE01003	“HD1 接続情報 ”の「機能番号(項番2)」が “0001” ではありません	接続情報の機能番号が“0001”であるか確認する
4	EE01004	“HD1 接続情報 ”の項目数が ファイルレイアウト仕様どおりではありません	接続情報 (“HD1”) の項目数が正しいか確認する

6-2. エラーコード一覧

EDI方式エラー

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	5	EE01005	EDI事業者システムの利用属性(接続登録番号とEDI接続停止日の整合性)でエラーです	EDI事業者システムがEDIシステムとして登録されているか確認する
	6	EE01006	EDI接続テストの場合、接続登録番号が妥当ではありません	接続登録番号が正しいことを確認する(接続テストの場合のみ)
	7	EE01007	“HD1 接続情報”の「利用区分(項番6)」とファイルIDのチェック ・「利用区分」が “1” (E D I 方式) でファイルIDが「JW***REALD1」でない ・「利用区分」が “2” (デモシステム) でファイルIDが「JW***DEMOD1」でない ・「利用区分」が “3” (接続テスト) でファイルIDが「JW***FCHKD1」でない	EDI事業者情報の利用区分が正しいか確認する
	8	EE01008	“HD1接続情報”の「加入者情報件数(項番7)」と“HD2 加入者情報”のレコード件数が一致していません	加入者情報件数が加入者情報のレコード件数と同一であるか確認する
	9	EE01009	“HD1 接続情報”の作成日が妥当ではありません	接続情報 作成日が妥当であるか確認する
	10	EE01010	“HD1 接続情報”の作成時間が妥当ではありません	接続情報 作成時間が妥当であるか確認する
	11	EE01011	“HD1 接続情報”のレコードが複数存在する	接続情報(“HD1”)のレコードが複数存在しないかを確認する
	12	EE01012	接続情報(HD1)の要求コードが、半角英数字で かつ10バイト以下ではありません	接続情報(HD1)の要求コードが、半角英数字でかつ10バイト以下であることを確認する
	13	EE01013	“HD1 接続情報”の接続登録番号枝番が妥当ではありません	接続情報(HD1)の接続登録番号枝番が、フォーマット通りなのを確認する
2 加入者情報のチェック (EE02***)				
1	EE02001	“HD2 加入者情報 ”の読込ができません	加入者情報が読込めるか確認する	
2	EE02002	“HD2 加入者情報”の「レイアウト番号(項番1)」 が“HD2” ではありません	加入者情報レイアウト番号が“HD2”であるか確認する	
3	EE02003	“HD2 接続情報”の「機能番号(項番2)」が“0002”ではありません	加入者情報の機能番号が“0002”であるか確認する	
4	EE02004	“HD2 加入者情報 ”の項目数がファイルレイアウト仕様どおりではありません	加入者情報(“HD2”)の項目数が正しいか確認する	

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞				
エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	5	EE02005	EDI方式利用の登録が行われておりません	EDI方式利用の登録が行われているか確認する
	6	EE02006	EDI方式利用の利用開始日ではありません	EDI方式利用の利用開始日になっているか確認する
	7	EE02007	加入者番号と接続登録番号の組み合わせが登録されいないか、又は利用開始日ではありません	加入者番号と接続登録番号の組み合わせが登録されているか又は利用開始日になっているか確認する
	8	EE02008	E D I 利用確認キーが妥当ではありません	E D I 利用確認キーが正しいか確認する
	9	EE02009	“HD2 加入者情報”の「処理情報レコード件数(項番5)」と明細件数(処理ブロックの数)が一致しておりません	処理情報レコード件数と明細件数（処理機能件数）が同一であるか確認する
	10	EE02010	“HD2 接続情報”加入者番号が数値でないか又は8バイト以上です (デモシステムの場合、加入者番号が英数字でないか8バイト以上です)	接続情報(“HD2”)の加入者番号が数値でかつ7バイト以下であることを確認する (デモシステムの場合、加入者番号が英数字でかつ7バイト以下であることを確認する)
	11	EE02011	“HD2 接続情報”のEDI利用確認キーが9バイト以上です	接続情報(“HD2”)のEDI利用確認キーが8バイト以下であることを確認する
	3 各レイアウトのチェック (EE03***)			
	1	EE03001	“D**”の読込ができません	・要求レコードが読込めるか確認する ・レイアウト番号が正しいか確認する
	2	EE03002	機能番号がスペース又は機能一覧にない機能番号が使用されています	機能番号が正しいか確認する
	3	EE03003	“HD2 加入者情報”に続くレコードの先頭レイアウト番号 次のレイアウト番号以外はエラーです “D01”、“D07”、“D09”、“D10”、“D11”、“D14”、“D15”、“D16”、“D17”、“ “D21”、“D23”、“D31”、“D33”、“D34”、“D51”	明細レコードの先頭レイアウト番号が正しいか確認する
	4	EE03004	“HD2 加入者情報”複数機能を処理する場合各処理ブロックの先頭レイアウト 番号は次のレイアウト番号以外はエラーです “D01”、“D07”、“D09”、“D10”、“D11”、“D14”、“D15”、“D16”、“D17”、“ “D20”、“D21”、“D23”、“D31”、“D33”、“D34”、“D51”	同一加入者番号(“HD2”)単位内での複数機能を処理する場合 各処理ブロックの先頭レイアウト番号が正しいか確認する
	5	EE03005	“D**”: 要求レコード 機能番号がファイルレイアウト仕様どおりではありません	レイアウト番号に対する機能番号が正しいか確認する
	6	EE03006	“D**”: 要求レコード の項目数がファイルレイアウト仕様どおりではありません	D**の項目数が正しいか確認する

＜EDI方式エラー＞

エラー分類				エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		7	EE03007	「予約情報の登録 機能番号“0101”または“0103”」が 次の条件を満たして おりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0103”のみ) の順である こと ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数 (項番57)」 と “D02” のレコード件数 ・「収集運搬情報件数 (項番58)」 と “D03” のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」 と “D04” のレコード件数 ・「連絡番号情報件数 (項番60)」 と “D05” のレコード件数 ・「備考情報件数 (項番61)」 と “D06” のレコード件数 ・「放射性物質情報件数 (項番62)」 と “D32” のレコード件数 (機能番号“0103”のみ))		予約情報の登録 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0101”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 予約情報の登録 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0103”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
				「2 次マニフェスト情報の登録 機能番号“0102”または“0104”」が次の条件 を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0104”のみ) の順である こと ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数 (項番57)」 と “D02” のレコード件数 ・「収集運搬情報件数 (項番58)」 と “D03” のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」 と “D04” のレコード件数 ・「連絡番号情報件数 (項番60)」 と “D05” のレコード件数 ・「備考情報件数 (項番61)」 と “D06” のレコード件数 ・「放射性物質情報件数 (項番62)」 と “D32” のレコード件数 (機能番号“0104”のみ))		2 次予約情報の登録 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0102”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2 次予約情報の登録 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0104”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
				「予約情報の修正 (排出) 機能番号“0201”または“0207”」が次の条件を満た しておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0207”のみ) の順である こと ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数 (項番57)」 と “D02” のレコード件数 ・「収集運搬情報件数 (項番58)」 と “D03” のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」 と “D04” のレコード件数 ・「連絡番号情報件数 (項番60)」 と “D05” のレコード件数 ・「備考情報件数 (項番61)」 と “D06” のレコード件数 ・「放射性物質情報件数 (項番62)」 と “D32” のレコード件数 (機能番号“0207”のみ))		予約情報の修正 (排出) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0201”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 予約情報の修正 (排出) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0207”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
		10	EE03010	「予約情報の修正（運搬） 機能番号“0202”または“0208”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32”（機能番号“0208”のみ）の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・ 「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・ 「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・ 「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・ 「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・ 「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・ 「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数（機能番号“0208”のみ） ）	予約情報の修正（運搬）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0202”）処理の場合、 ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 予約情報の修正（運搬）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0208”）処理の場合、 ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
		11	EE03011	「予約情報の修正（処分） 機能番号“0203”または“0209”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32”（機能番号“0209”のみ）の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・ 「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・ 「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・ 「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・ 「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・ 「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・ 「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数（機能番号“0209”のみ） ）	予約情報の修正（処分）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0203”）処理の場合、 ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 予約情報の修正（処分）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0209”）処理の場合、 ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
		12	EE03012	「2次予約情報の修正（排出） 機能番号“0204”または“0210”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32”（機能番号“0210”のみ）の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・ 「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・ 「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・ 「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・ 「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・ 「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・ 「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数（機能番号“0210”のみ） ）	2次予約情報の修正（排出）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0204”）処理の場合、 ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2次予約情報の修正（排出）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0210”）処理の場合、 ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

＜EDI方式エラー＞

エラー分類				エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
			13	EE03013	「2次予約情報の修正（運搬） 機能番号“0205”または“0211”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32”（機能番号“0211”のみ）の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数（機能番号“0211”のみ） ）	2次予約情報の修正（運搬）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0205”）処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2次予約情報の修正（運搬）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0211”）処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
			14	EE03014	「2次予約情報の修正（処分） 機能番号“0206”または“0212”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32”（機能番号“0212”のみ）の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数（機能番号“0212”のみ） ）	2次予約情報の修正（処分）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0206”）処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2次予約情報の修正（処分）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0212”）処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
			15	EE03015	「マニフェスト情報の登録（予約情報利用） 機能番号“0401”または“0403”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32”（機能番号“0403”のみ）の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数（機能番号“0403”のみ） ）	マニフェスト情報の登録（予約情報利用）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0401”）処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する マニフェスト情報の登録（予約情報利用）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0403”）処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
		16	EE03016	「2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) 機能番号“0402”または“0404”が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が“D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0404”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の 各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数(項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0404”のみ))	2次マニフェスト情報の登録 (予約情報利用) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0402”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2次マニフェスト情報の登録 (予約情報利用) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0404”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
		17	EE03017	「マニフェスト情報の登録(新規) 機能番号“0501”または“0503”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が“D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0503”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数(項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0503”のみ))	マニフェスト情報の登録 (新規) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0501”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する マニフェスト情報の登録 (新規) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0503”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
		18	EE03018	「2次マニフェスト情報の登録(新規) 機能番号“0502”または“0504”」が次の条件を満たしておりません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が“D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0504”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること （ ・「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数(項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0504”のみ))	2次マニフェスト情報の登録 (新規) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0502”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2次マニフェスト情報の登録 (新規) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0504”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		19	EE03019	「マニフェスト情報の修正 機能番号“0601”または“0605”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0605”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること ・「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数 (項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数 (項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数 (項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数 (項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0605”のみ)	マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0601”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0605”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
		20	EE03020	「2次マニフェスト情報の修正 機能番号“0603”または“0607”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードの レイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0607”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること ・「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数 (項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数 (項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数 (項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数 (項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0607”のみ)	2次マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0603”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する 2次マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0607”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
		21	EE03021	「最終処分終了報告 機能番号“2000”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D11”の後続レコードのレイアウト番号が“D12”, “D13”の順であること ・“D11” 2次マニフェスト情報件数 (項番5) と“D12” のレコード件数が一致していること ・“D12” 最終処分終了日・事業場情報件数 (項番10) と“D13” のレコード件数が一致していること	最終処分終了報告 (レイアウト番号“D11”、機能番号: “2000”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D11”内の各件数が同一であるか確認する
		22	EE03022	「中間処理産業廃棄物情報の修正 (1次電子/1次紙の修正) 機能番号 “2300”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D07”の後続レコードのレイアウト番号が“D08”であること ・“D07” 中間処理産業廃棄物情報件数 (項番5) と“D08” のレコード件数が一致していること	中間処理産業廃棄物情報の修正 (レイアウト番号“D07”、機能番号: “2300”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D07”内の件数が同一であるか確認する
		23	EE03023	「中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正 機能番号“2400”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D01”の後続レコードのレイアウト番号が“D08”であること ・“D01” 中間処理産業廃棄物情報件数 (項番62) と“D08” のレコード件数が一致していること	中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “2400”) 処理の場合、 ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類				エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		24	EE03024		「マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定) 機能番号“3100”または“3101”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D16”または“D33” の後続レコードのレイアウト番号が “D25”であること ・“D16”または“D33” マニフェスト情報照会(番号複数指定) 件数 (項番18) 」と “D25” のレコード件数が一致していること	マニフェスト情報照会 (番号指定) (レイアウト番号“D16”、機能番号：“3100”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D16”内の件数が同一であるか確認する マニフェスト情報照会 (番号指定) (レイアウト番号“D33”、機能番号：“3101”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D33”内の件数が同一であるか確認する
					「事業場情報の照会 機能番号“3400”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D21” の後続レコードのレイアウト番号が “D26”であること ・「機能番号(項番2)」は “3400” であること ・“D21” 「事業場情報照会 (事業場複数指定) 件数(項番3)」と “D26” のレコード件数 が一致していること	事業場情報照会 (レイアウト番号“D21”、機能番号：“3400”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D21”内の件数が同一であるか確認する
					26 EE03026 接続登録番号の利用できる機能ではありません	接続登録番号のシステムが利用できる機能であるか確認する
					27 EE03027 「処分終了報告 (再資源化等情報を含む) 機能番号：“1501”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D60” の後続レコードのレイアウト番号が “D62”であること ・「機能番号 (項番2)」は “1501”であること ・“D60” 「再資源化等情報件数 (項番15) 」と “D62” のレコード件数が一致していること ・“D60”と “D62”の 「マニフェスト番号 (項番3) 」が一致していること	処分終了報告 (再資源化等情報を含む) (レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1501”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D60”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と “D60”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する
					28 EE03028 「処分終了報告の修正 (再資源化等情報を含む) 機能番号：“1601”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D60” の後続レコードのレイアウト番号が “D62”であること ・「機能番号 (項番2)」は “1601”であること ・“D60” 「再資源化等情報件数 (項番15) 」と “D62” のレコード件数が一致していること ・“D60”と “D62”の 「マニフェスト番号 (項番3) 」が一致していること	処分終了報告の修正 (再資源化等情報を含む) (レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D60”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と “D60”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する
					29 EE03029 「再資源化等情報の修正 機能番号：“1700”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D60” の後続レコードのレイアウト番号が “D62”であること ・「機能番号 (項番2)」は “1700”であること ・“D60” 「再資源化等情報件数 (項番15) 」と “D62” のレコード件数が一致していること ・“D60”と “D62”の 「マニフェスト番号 (項番3) 」が一致していること	再資源化等情報の修正 (レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1700”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D60”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と “D60”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する
		30	EE03030		「最終処分終了報告 (再資源化等情報を含む) 機能番号：“2001”」が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号 “D61” の後続レコードのレイアウト番号が “D62”であること ・「機能番号 (項番2)」は “2001”であること ・“D61” 「再資源化等情報件数 (項番5) 」と “D62” のレコード件数が一致していること ・“D61”と “D62”の 「マニフェスト番号 (項番3) 」が一致していること	最終処分終了報告 (再資源化等情報を含む) (レイアウト番号：“D61”、機能番号：“2001”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と “D61”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と “D61”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
4 明細項目のチェック (EE04***)			
1	EE04001	マニフェスト番号の11桁目がモジュラス10（ウエイト計算なし）で計算したチェックディジットとなっておりません （“D16又はD33 マニフェスト情報照会（番号指定）”の「開始番号(FROM) (項番5)」, 「終了番号(TO) (項番6)」を除く）	マニフェスト番号上10桁の和を10で割った余りがマニフェスト番号の下1桁と同一であるか確認する 但し、マニフェスト情報照会(番号指定)の条件区分が“2”「範囲指定」である場合は除く
2	EE04002	「有害物質情報件数」が、システム管理者が定める有害物質情報件数の上限値を超えております	「有害物質情報件数」が、システム管理者が定める有害物質情報件数の上限値を超えていないか確認する
3	EE04003	「収集運搬情報件数」が、システム管理者が定める収集運搬情報件数の上限値を超えております	「収集運搬情報件数」が、システム管理者が定める収集運搬情報件数の上限値を超えていないか確認する
4	EE04004	“D03 収集運搬情報”の「運搬先事業場番号（項番30）」が次の条件を満たしておりません ・運搬先加入者番号が排出事業者及び“0000000”以外又は利用開始ではない又は解約されている場合は、「運搬先事業場番号（項番30）」の 入力されていること	“D03”:運搬先事業場番号 ・運搬先加入者番号が排出事業者及び“0000000”以外の加入者番号の場合に、入力されていることを確認する
5	EE04005	“D17又はD34 : マニフェスト情報照会（条件検索）”「抽出日(FROM) (項番4)」と「抽出日(TO) (項番5)」が2004年～2050年の範囲内ではありません	レイアウト番号“D17又はD34”の抽出日(FROM)と抽出日(TO)が2004年～2050年の範囲内であることを確認する
6	EE04006	“D16 又はD33 : マニフェスト情報照会（番号指定） 項番 5「開始番号(FROM)」、項番 6「終了番号(TO)」のチェックディジットを除く上10桁の差が3,000を超えております 注) ・「開始番号(FROM)」のみ設定 「終了番号(TO)」を“99999999990”で計算 ・「終了番号(TO)」のみ設定 「開始番号(FROM)」を“00000000011”で計算	レイアウト番号“D16又はD33”マニフェスト番号範囲 開始番号(FROM)と終了番号(TO)の差が3,000以内であることを確認する (チェックディジットを除く上位10桁で計算する開始番号(FROM)が未設定の場合は“00000000011”、終了番号(TO)が未設定の場合は“99999999990”として計算する)
7	EE04007	当該加入者情報ブロック内の“D17又はD34 : マニフェスト情報照会（条件検索）”の「抽出日(FROM) (項番4)」と「抽出日(TO) (項番4)」の差が3ヶ月を超えております 又は“D34 マニフェスト情報照会（条件検索）”の抽出日(FROM) (項番4) と「抽出日(TO) (項番4)」の差が3ヶ月を超えております 注) (「抽出日(TO)」－「抽出日(FROM)」 > 3ヶ月 の場合)	照会条件の日付範囲チェック レイアウト番号“D17又はD34”の抽出日(TO) - 抽出日(FROM) > 3ヶ月 の場合にエラーとする
8	EE04008	“D01又はD31: マニフェスト情報／予約情報”の「予約登録発行件数(項番6)」が、システム管理者が定める予約登録発行件数の上限値を超えております	「予約登録発行件数」が、システム管理者が定める予約登録件数の上限値を超えていないか確認する
9	EE04009	「要求ファイルの全処理件数」が、システム管理者が定める要求ファイルの全処理件数の上限値を超えております 【処理件数の算出方法】 (“HD2 加入者情報”の「処理情報レコード件数(項番5)」の総和) + (“D01 マニフェスト情報／予約情報”の「予約登録発行件数(項番6)」 - 1 の総和) + (“D31 マニフェスト情報／予約情報”の「予約登録発行件数(項番6)」 - 1 の総和)	「要求ファイルの全処理件数」がシステム管理者が定めるEDIの全レコード数上限値を超えていないか確認する

6-2. エラーコード一覧

EDI方式エラー

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	10	EE04010	住所項目のうち「*****所在地 1」に設定値（都道府県名）が 4 7 都道府県名と一致していません	「排出事業場所在地 1」、「処分業者所在地 1」、「再委託先処分業者所在地 1」、「収集運搬業者所在地 1」、「再委託先収集運搬業者所在地 1」、「運搬先事業場所在地 1」、「最終処分事業場所在地 1」、「最終処分事業場所在地 1」の都道府県名が 4 7 都道府県名と一致するか確認する
	11	EE04011	「最終処分事業場(予定) 情報件数」が、システム管理者が定める最終処分事業場(予定) 情報件数の上限値を超えております	「最終処分事業場(予定) 情報件数」が、システム管理者が定める最終処分事業場(予定) 情報件数の上限値を超えていないか確認する
	12	EE04012	「放射性物質情報件数」が、システム管理者が定める放射性物質情報件数の上限値を超えております	「放射性物質情報件数」が、システム管理者が定める放射性物質情報件数の上限値を超えていないか確認する
	13	EE04013	再資源化等情報件数は“1”以上を指定しなければなりません	最終処分終了報告（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D61”、機能番号：“2001”）処理の場合、レイアウト番号“D61”「再資源化等情報件数（項番5）」が、“1”以上であることを確認する
	14	EE04014	再資源化等情報件数は“0”を指定しなければなりません	処分終了報告（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1501”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」が “1”：中間処理の場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“0”であることを確認する
	15	EE04015	再資源化等情報件数は“1”以上を指定しなければなりません	処分終了報告（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1501”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」が “2”：最終処分の場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“1”以上であることを確認する
	16	EE04016	再資源化等情報件数は“1”以上を指定しなければなりません	再資源化等情報の修正（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1700”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「再資源化等情報件数（項番15）」が、“1”以上であることを確認する
	17	EE04017	再資源化等情報件数は“1”以上を指定しなければなりません	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」を “1”：中間処理 から “2”：最終処分に修正する場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“1”以上であることを確認する
	18	EE04018	再資源化等情報件数は“0”を指定しなければなりません	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」を “1”：中間処理 から “2”：最終処分に修正する」以外の修正の場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“0”であることを確認する
	19	EE04019	主たる処分方法コードには処分方法コード 1 ～ 4 で設定したコードの何れかを設定しなければなりません	レイアウト番号“D62”「主たる処分方法コード（項番31）」が処分方法コード 1 ～ 4 で指定したコードの何れかと一致するか確認する
5 マニフェストの状態チェック (EE05***)				
1	EE05001	・“D08 1 次マニフェスト情報”の「マニフェスト番号(項番4)」のマニフェスト情報が修正可能な状態ではありません	親マニフェスト情報のマニフェスト番号が既に登録されているか確認する	
2	EE05004	処分終了報告の修正（レイアウト番号：“D10”、機能番号：“1600”）は、再資源化等情報が登録された処分終了報告の修正が可能な機能番号ではありません	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”）であることを確認する	

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
6 結果ファイル上限チェック (EE06***)			
1	EE06001	同一要求ファイルに設定された1つ前の照会条件に対する照会結果までで、1結果ファイルに設定する照会結果件数が3,200件を超えた為、照会を行わなかった	結果ファイルの件数が、結果ファイルの上限値を超えていないか確認する
7 ファイルチェック (EE07***)			
1	EE07001	ファイルの末尾 2ByteがCR/LFではありません	ファイルの最後がCR/LFで終了しているか確認する
2	EE07002	各項目の始端・終端がダブルクォーテーションで区切られておりません	要求ファイルがダブルクォーテーション「"」で囲まれたCSV形式であるか確認する
3	EE07003	要求ファイル中の文字が有効文字範囲内ではありません	要求ファイル中の文字が有効文字範囲内であるか確認する
8 コードチェック (EE08***)			
1	EE08001	"D01"または"D31": マニフェスト情報／予約情報の「簡易情報取得フラグ (項番4)」が "1"または"2" ではありません	"D01"または"D31"の「簡易情報取得フラグ (項番4)」が、"1"または"2"であるか確認する
2	EE08002	"D01"または"D31": マニフェスト情報／予約情報の「数量確定者コード (項番27)」が "01"〜"07" ではありません	"D01"または"D31"の「数量確定者コード (項番27)」が、"01"〜"07"であるか確認する
3	EE08003	"D01"または"D31": マニフェスト情報／予約情報の 「予約登録マニフェスト修正権限コード (項番54)」が "1"〜"4"ではありません	"D01"または"D31"の「予約登録マニフェスト修正権限コード (項番54)」が、"1"〜"4"であるか確認する
4	EE08004	"D01"または"D31": マニフェスト情報／予約情報の「最終処分事業場記載フラグ (項番55)」が "0"または"1"ではありません	"D01"または"D31"の「最終処分事業場記載フラグ (項番55)」が、"0"または"1"であるか確認する
5	EE08005	"D01"または"D31": マニフェスト情報／予約情報の「中間処理産業廃棄物不要フラグ (項番60)」の取扱い ・ 2次マニフェスト情報の登録(予約利用)(機能番号 "0402") 又は2次マニフェスト情報の登録(新規)(機能番号 "0502") 又は2次マニフェスト情報の修正(機能番号 "0603") 又は2次マニフェスト情報の登録(予約利用)(機能番号 "0404") 又は2次マニフェスト情報の登録(新規)(機能番号 "0504") 又は2次マニフェスト情報の修正(機能番号 "0607")の場合 "1"〜"3"ではありません ・ 2次予約情報の登録(機能番号 "0102") 又は2次予約情報の修正(排出)(機能番号 "0204") 又は2次予約情報の登録(機能番号 "0104") 又は2次予約情報の修正(排出)(機能番号 "0210") 又は中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正(機能番号 "2400")の場合 "1"又は"3"ではありません	"D01": 中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ ・ 2次マニフェスト情報の場合: "1"〜"3"であるか確認する 2次予約情報の場合: "1"または"3"であるか確認する ・ 中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正の場合: "1"または"3"であるか確認する "D31": 中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ ・ 2次マニフェスト情報の場合: "1"〜"3"であるか確認する 2次予約情報の場合: "1"または"3"であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		6	EE08006	"D03 収集運搬情報"の「運搬先事業場番号(項番30)確認 D03の運搬先加入者番号(項番4)が"0000000"又は HD2の加入者番号(項番3)と同一でない場合 「D03の運搬先事業場番号(項番30)が D03の運搬先加入者番号(項番4)の事業場情報 に登録されていません	"D03":「収集運搬情報」の運搬先事業場番号が正しいか確認する
		7	EE08007	"D03":収集運搬情報の「運搬先事業場区分(項番33)」が"1"~"4"ではありません	"D03"の「運搬先事業場区分(項番33)」が、"1"~"4"であるか確認する
		8	EE08008	"D03 収集運搬情報"の「運搬先事業場区分(項番33)」が1つの処理単位の中で"2":処分(中間)、「3":処分(最終)または"4":処分(中間+最終)が重複しております	"D03":運搬先事業場区分 重複していないことを確認する
		9	EE08009	"D05":連絡番号情報の「連絡番号No(項番3)」が"1"~"3"ではありません	"D05"の「連絡番号No(項番3)」が、"1"~"3"であるか確認する
		10	EE08010	"D05":連絡番号情報の「連絡番号No(項番3)」が重複しております	"D05"の「連絡番号No(項番3)」が、重複していないことを確認する
		11	EE08011	"D06":備考情報の「備考No(項番3)」が"1"~"5"ではありません	"D06"の「備考No(項番3)」が、"1"~"5"であるか確認する
		12	EE08012	"D06":備考情報の「備考No(項番3)」が重複しております	"D06"の「備考No(項番3)」が、重複していないことを確認する
		13	EE08013	"D08":1次マニフェスト情報の「電子/紙区分(項番3)」が"1"又は"2"ではありません	"D08"の「電子/紙区分(項番3)」が、"1"または"2"であるか確認する
		14	EE08014	"D09":運搬終了報告情報の「簡易情報取得フラグ(項番5)」が"1"又は"2"ではありません	"D09"の「簡易情報取得フラグ(項番5)」が、"1"または"2"であるか確認する
		15	EE08015	"D10":処分終了報告情報の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が"1"、"2"ではありません	"D10"の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が、"1"または"2"であるか確認する
		16	EE08016	"D10":処分終了報告情報の「報告区分(項番14)」が"1"、"2"ではありません	"D10"の「報告区分(項番14)」が、"1"または"2"であるか確認する
		17	EE08017	"D11":最終処分終了報告情報の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が"1"、"2"ではありません	"D11"の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が、"1"または"2"であるか確認する
		18	EE08018	"D15":修正・取消の承認/否認の「承認/否認フラグ(項番5)」が"1"、"2"ではありません	"D15"の「承認/否認フラグ(項番5)」が、"1"または"2"であるか確認する
		19	EE08019	"D16"または"D33":マニフェスト情報照会(番号指定)の「条件区分(項番3)」が、"1"、"2"ではありません	"D16"または"D33"の「条件区分(項番3)」が、"1"または"2"であるか確認する
		20	EE08020	"D16"または"D33":マニフェスト情報照会(番号指定)の「マニフェスト情報基本情報(項番7)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報基本情報(項番7)」が、"0"または"1"であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		21	EE08021	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「マニフェスト情報有害物質情報(項番8)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「マニフェスト情報有害物質情報(項番8)」が、“0”または“1”であるか確認する
		22	EE08022	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「マニフェスト情報収集運搬情報(項番9)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「マニフェスト情報収集運搬情報(項番9)」が、“0”または“1”であるか確認する
		23	EE08023	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報(項番10)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報(項番10)」が、“0”または“1”であるか確認する
		24	EE08024	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「最終処分終了日・事業場情報(項番11)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「最終処分終了日・事業場情報(項番11)」が、“0”または“1”であるか確認する
		25	EE08025	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「マニフェスト情報連絡番号情報(項番12)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「マニフェスト情報連絡番号情報(項番12)」が、“0”または“1”であるか確認する
		26	EE08026	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「マニフェスト情報備考情報(項番13)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「マニフェスト情報備考情報(項番13)」が、“0”または“1”であるか確認する
		27	EE08027	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「中間処理産業廃棄物情報(項番14)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「中間処理産業廃棄物情報(項番14)」が、“0”または“1”であるか確認する
		28	EE08028	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「取消有無区分(項番15)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「取消有無区分(項番15)」が、“0”または“1”であるか確認する
		29	EE08029	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の登録区分(項番16)」が“1”、“2”、“3”ではありません	“D16”または“D33”の「登録区分(項番16)」が、“1”～“3”であるか確認する
		30	EE08030	“D16”または“D33”：マニフェスト情報照会（番号指定）の「承認待ち情報フラグ(項番17)」が“0”、“1”ではありません	“D16”または“D33”の「承認待ち情報フラグ(項番17)」が、“0”または“1”であるか確認する
		31	EE08031	“D17”または“D34”：マニフェスト情報照会（条件検索）の抽出日区分(項番3)」が“0”～“4”ではありません	“D17”または“D34”の「抽出日区分(項番3)」が、“0”～“4”であるか確認する
		32	EE08032	“D17”または“D34”：マニフェスト情報照会（条件検索）の「登録区分(項番6)」が“1”～“3”ではありません	“D17”または“D34”の「登録区分(項番6)」が、“1”～“3”であるか確認する
		33	EE08033	“D17”または“D34”：マニフェスト情報照会（条件検索）の「対象マニフェスト情報(項番7)」が“1”～“4”ではありません	“D17”または“D34”の「対象マニフェスト情報(項番7)」が、“1”～“4”であるか確認する
		34	EE08034	“D17”または“D34”：マニフェスト情報照会（条件検索）の「報告区分(項番8)」が“1”、“2”ではありません	“D17”または“D34”の「報告区分(項番8)」が、“1”または“2”であるか確認する
		35	EE08035	“D17”または“D34”：マニフェスト情報照会（条件検索）の「マニフェスト情報基本情報(項番9)」が“0”、“1”ではありません	“D17”または“D34”の「マニフェスト情報基本情報(項番9)」が、“0”または“1”であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		36	EE08036	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報有害物質情報(項番10)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報有害物質情報(項番10)」が、"0"または"1"であるか確認する
		37	EE08037	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報収集運搬情報(項番11)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報収集運搬情報(項番11)」が、"0"または"1"であるか確認する
		38	EE08038	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報(項番12)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報(項番12)」が、"0"または"1"であるか確認する
		39	EE08039	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「最終処分終了日・事業場情報(項番13)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「最終処分終了日・事業場情報(項番13)」が、"0"または"1"であるか確認する
		40	EE08040	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報連絡番号情報(項番14)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報連絡番号情報(項番14)」が、"0"または"1"であるか確認する
		41	EE08041	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報備考情報(項番15)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報備考情報(項番15)」が、"0"または"1"であるか確認する
		42	EE08042	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「中間処理産業廃棄物情報(項番16)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「中間処理産業廃棄物情報(項番16)」が、"0"または"1"であるか確認する
		43	EE08043	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「取消有無区分(項番17)」が "0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「取消有無区分(項番17)」が、"0"または"1"であるか確認する
		44	EE08044	"D23": 通知情報照会の「照会通知情報(項番3)」が "1"、"2"ではありません	"D23"の「照会通知情報(項番3)」が、"1"または"2"であるか確認する
		45	EE08045	"D23": 通知情報照会の「通知情報ステータス(項番4)」が "1"~"3" ではありません	"D23"の「通知情報ステータス(項番4)」が、"1"~"3"であるか確認する
		46	EE08046	"D32": 放射性物質情報の「放射性物質検出区分(項番4)」が "1"、"2" ではありません	"D32"の「放射性物質検出区分(項番4)」が、"1"または"2"であるか確認する
		47	EE08047	"D33": マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性廃棄物) の「放射性物質情報(項番19)」が "0"、"1" ではありません	"D33"の「放射性物質情報(項番19)」が、"0"または"1"であるか確認する
		48	EE08048	"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) (放射性廃棄物) の「放射性物質情報(項番18)」が "0"、"1" ではありません	"D34"の「放射性物質情報(項番18)」が、"0"または"1"であるか確認する
		49	EE08049	"D31": マニフェスト情報/予約情報の「行政報告不要区分 (項番64)」が "0"、"1" ではありません	"D31"の「行政報告不要区分(項番64)」が、"0"または"1"であるか確認する (※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する)

6-2. エラーコード一覧

EDI方式エラー

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	50	EE08050	"D64": 再資源化等情報の照会（条件検索）の「抽出日区分（項番3）」が"1"～"3"ではありません	"D64"の「抽出日区分（項番3）」が、"1"～"3"であるか確認する
	51	EE08051	"D62": 再資源化等情報の「最終処分終了報告フラグ（項番48）」が"0"ではありません	・処分終了報告（再資源化等情報を含む）（機能番号:"1501"）または 処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（機能番号:"1601"）、または 再資源化等情報の修正（機能番号:"1700"）の場合 "D62"の「最終処分終了報告フラグ（項番48）」が、"0"であるか確認する
	52	EE08052	"D62": 再資源化等情報の「最終処分終了報告フラグ（項番48）」が"0"、"1"ではありません	・最終処分終了報告（再資源化等情報を含む）（機能番号:"2001"）の場合 "D62"の「最終処分終了報告フラグ（項番48）」が、"0"または"1"であるか確認する
9 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の加入者チェック (EE12***)				
1	EE12001	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者加入者番号」が存在しません	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者加入者番号」が存在するか、または解約済みでないことを確認する	
2	EE12002	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」が"1"の時、「契約者加入者番号」が排出事業者または処分業者（登録）ではありません	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」＝1の場合、排出事業者または処分業者（登録）であることを確認する	
3	EE12003	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」が"2"の時、「契約者加入者番号」が収集運搬業者または処分業者（報告）ではありません	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」＝2の場合、収集運搬業者または処分業者（報告）であることを確認する "D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」＝3の場合、処分業者（報告）であることを確認する	
4	EE12004	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」＝1の「契約者加入者番号」がHD2の加入者番号と一致しません	"D51"のXML様式明細項目の「契約者区分」と「契約者加入者番号」、及びHD 2での加入者番号が次の条件を満たしているか確認する ・「契約者区分」＝1 の「契約者加入者番号」 が、HD 2の「加入者番号」と一致する	
10 電子契約（保管・検索・閲覧）機能のXML形式明細項目のチェック (EE14***)				
1	EE14001	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約開始日」または「契約終了日」が正しくありません	"D51"のXML様式明細項目「契約開始日」<「契約終了日」であることを確認する	
2	EE14002	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「電子署名作成日」または「電子署名終了日」が正しくありません	"D51"のXML様式明細項目「電子署名作成日」<「電子署名終了日」であることを確認する	
3	EE14003	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「廃棄物種類名」がありません	"D51"のXML様式項目が「廃棄物細分類CD」が"000"以外の場合は、「廃棄物種類名」が登録されているか確認する	
4	EE14004	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」＝1の情報が正しくありません	"D51"のXML様式項目が「契約者区分」が次の条件を満たしているか確認する ・「契約者区分」＝1 は1件だけ存在する ・「契約者区分」＝1 の契約者加入者番号は未加入者でないこと	
5	EE14005	"D51": 電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」＝2の情報が正しくありません	"D51"のXML様式項目が「契約者区分」が次の条件を満たしているか確認する ・「契約者区分」＝2 は1件だけ存在する ・D51「契約種別」＝3または6の場合、「契約者区分」＝2の加入者番号欄に処分業者の加入者番号が設定されていることを確認する	

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞			
エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
11 電子契約（保管・検索・閲覧）機能のXML形式項目のチェック (EE17***)			
1	EE17001	“D51”：XML形式項目が正しくありません	“D51”のXML様式項目が仕様（タグ名、タグ数、タグ毎の文字数、繰返し数、存在する日付）にあっているか確認する
2	EE17002	“D51”：電子契約データ又は電子契約ファイル項目のXML開始タグが正しくありません	“D51”のXML様式項目のタグが、電子契約データでは「<eleCntDat>」であることを確認する、電子契約ファイルでは「<eleCntFle>」であるか確認する
12 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の要求ファイル項目のチェック (EE18***)			
1	EE18001	“D51”：契約種別が正しくありません	“D51”の「契約種別」が1～6であるか確認する
2	EE18002	“D51”：保管期間が正しくありません	“D51”の「保管期間」が1～11であるか確認する
13 電子契約（保管・検索・閲覧）機能のデータ存在のチェック (EE19***)			
1	EE19001	“D51”：「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」のコードが正しくありません	“D51”の「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」のコードを確認する
2	EE19002	“D51”：「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」＋「中分類コード」の組み合わせが正しくありません	“D51”の「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」＋「中分類コード」の組み合わせコードを確認する
3	EE19003	“D51”：「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」＋「中分類コード」＋「小分類コード」の組み合わせが正しくありません	“D51”の「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」＋「中分類コード」＋「小分類コード」の組み合わせコードを確認する
4	EE19004	“D51”：電子契約の照会で、指定された「電子契約キー情報」が存在しません	“D51”の「電子契約キー情報」が登録されているか確認する
5	EE19005	“D51”：電子契約の登録で、指定された「電子契約キー情報」が既に存在します	電子契約の登録で“D51”の[電子契約キー情報]が既に登録されています

6－2．エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
-------	--------	------------	--------

4 EDI方式の必須項目設定チェック

1 必須項目チェック (ENXXYYY)

XX : 「5. ファイルレイアウト仕様」のレイアウト番号 (2桁)
YYY : 「5. ファイルレイアウト仕様」の項番 (3桁)

ファイルレイアウトの設定可否項目が必須設定項目 (◎)、条件必須設定項目 (◇) でデータが設定されていない場合、必須項目設定エラーが付与される

例) エラーコード EN10014

ファイルレイアウト

EN10014

D10 処分終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
14	報告区分	◎	9	1	99	14	処分終了報告の区分を設定 "1": 中間処理 "2": 最終処分

設定可否に記載されている内容を元にデータを確認。

編集ルールは、5－2．要求ファイルレイアウトの項目説明参照

5 システムエラー ＜EDIサポートセンタへ 照会票記載し、結果ファイルを添付してメールにてEDIサポートセンターへメールにて報告願います＞

1 システムエラー (ES*****) ESは全てシステムエラーです

6 照会結果件数が照会可能件数制限を超える

1	照会結果件数が照会可能件数制限を超える (CA*****) 照会結果総件数を設定 ⇒"CA"+ 照会結果総件数を"00000"編集して設定 例) 照会結果総件数が3400件の場合「CA03400」となります この場合、結果ファイルには3100件の照会結果が設定されます
2	再資源化等情報の照会結果総件数が照会可能件数制限を超える (CB*****) 照会結果総件数を設定 ⇒"CB"+ 照会結果総件数を"00000"編集して設定 例) 照会結果総件数が3600件の場合「CB03600」となります この場合、結果ファイルにはマニフェスト単位で照会可能件数以内に収まるまで照会結果が設定されます (※エラー出力例詳細は、「7－1 2. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い」の「(4) 再資源化等情報の照会機能のエラー報告」をご参照ください)

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞			
エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
7 W e b - E D I 機能特有のエラー			
1 ファイルチェック (EF07***)			
1	EF07001	データを「”」で囲んでください	ファイルの各項目の始端・終端がダブルクォーテーションで区切られていること、 又項目がダブルクォーテーション1つのみになっていないことを確認する
2 接続要求のチェック (EF01***)			
1	EF01001	接続情報（HD1）を正しく設定してください	接続情報の読込ができることを確認する (HD1が75バイト以下、HD1の項目数を満たしていることを確認する)
2	EF01002	接続情報（HD1）のレイアウト番号に“HD1”を設定してください	1行目の第1項目目のレイアウト番号が『HD1(接続情報レイアウト番号)』であることを確認する
3	EF01004	接続情報(HD1) のレコードは1レコードのみにしてください	接続情報(HD1) のレコードが複数存在しないことを確認する
4	EF01005	接続情報(HD1) の要求コードは、半角英数字でかつ10バイト以下で設定してください	接続情報(HD1) の要求コードがブランクでなく、半角英数字でかつ10バイト以下であることを確認する
5	EF01006	要求コードは重複しないものを設定してください (HD1の要求コードが以前の要求コードと重複しています)	以前と同じ要求コードが設定されていないことを確認する ※注意：30日間の間に同じ要求コードの送信データを登録することはできません
3 加入者情報のチェック (EF02***)			
1	EF02001	加入者情報（HD2）を2行目に設定してください	加入者情報（HD2）が送信データに存在することを確認する 加入者情報（HD2）が送信データの2行目にあることを確認する
2	EF02002	加入者情報（HD2）を正しく設定してください	41バイト以下であること（ダブルコーテーション、カンマを含み、改行コードを除く）を確認する HD2の項目数が正しいことを確認する
3	EF02003	加入者情報（HD2）の加入者番号は正しく設定してください	HD2の加入者番号が W e b - E D I 機能を利用可能な正しい加入者番号が設定されていることを確認する
4 各レイアウトのチェック （EF03***)			
1	EF03001	機能番号を正しく設定してください	機能番号がブランクまたは存在しない番号になっていないことを確認する
2	EF03002	各レコードを正しく設定してください	各レコードが存在するまたはレイアウト番号が正しいことを確認する

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		3	EF03003	正しい機能番号を設定してください	マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応) (機能番号“0505”) の場合、先頭レイアウト番号が『D41』であることを確認する
		4	EF03004	ファイルレイアウトに対して項目数を合わせてください	マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応) (機能番号“0505”) の場合、D41の項目数(78項目)になっていることを確認する
		5	EF03005	ファイルレイアウトの並び順を正しく設定してください	マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応) (機能番号“0505”) の場合、レイアウト番号の並びが『D41』、『D31』、『D33』、『D34』、『HD2』の順であることを確認する
	5 Web方式基本設定との整合性チェック (EM41***)				
		1	EM41008	基本設定[排出事業場設定]に設定済みの正しい排出事業場コードを設定してください	排出事業場コードチェック ・排出事業場コードがブランクでないことを確認する ・Web方式の基本設定[排出事業場設定]に登録済みの排出事業場コードであることを確認する
		2	EM41011	基本設定[廃棄物の種類設定]に設定済みの正しい廃棄物の種類(コード)を設定してください	廃棄物の種類コードチェック ・廃棄物の種類(コード)がブランクでなく、7バイトであることを確認する ・細分類コードが「000」以外の場合、Web方式の基本設定[廃棄物種類設定]に登録済みの廃棄物の種類コードであることを確認する
		3	EM41059	基本設定[処分業者設定]に設定済みの正しい加入者番号を設定してください 報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	処分業者加入者番号コードチェック ・処分業者加入者番号がブランクでないことを確認する ・報告不要業者(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する
		4	EM41060	報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	再委託処分業者加入者番号コードチェック ・再委託処分業者加入者番号が設定されていて、かつ、報告不要業者(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する
		5	EM41061	報告不要処分事業場を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい処分事業場コードを設定してください 自己処分事業場を設定する場合は、基本設定[自己処分事業場設定]に設定済みの正しい処分事業場コードを設定してください	処分事業場コードチェック ・処分事業場コードがブランクでないことを確認する ・報告不要処分事業場(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する ・自己処分事業場の場合、Web方式の基本設定[自己処分事業場設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する
		6	EM41024 [区間1]	報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	収集運搬業者加入者番号チェック ・収集運搬業者加入者番号がブランクでないことを確認する ・報告不要業者(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する ※最大5項目(区間1～区間5)存在する
		7	EM41031 [区間2]		
		8	EM41038 [区間3]		
		9	EM41045 [区間4]		
		10	EM41052 [区間5]		

6-2. エラーコード一覧

＜EDI方式エラー＞

エラー分類		エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		11	EM41025 [区間1]	再委託収集運搬業者加入者番号チェック ・再委託収集運搬業者加入者番号が設定されていて、かつ、報告不要業者（先頭「H」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する ※最大5項目（区間1～区間5）存在する
		12	EM41032 [区間2]	
		13	EM41039 [区間3]	
		14	EM41046 [区間4]	
		15	EM41053 [区間5]	
		16	EM41029 [区間1]	運搬先事業場加入者番号チェック ※収集運搬業者加入者番号がブランクでない最後の区間を「最終区間」とする「最終区間」までの区間を「途中区間」とする ・最終区間の場合：ブランクであることを確認する ・途中区間の場合：報告不要業者（先頭「H」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する ※最大5項目（区間1～区間5）存在する
		17	EM41036 [区間2]	
		18	EM41043 [区間3]	
		19	EM41050 [区間4]	
		20	EM41057 [区間5]	
		21	EM41030 [区間1]	運搬先事業場コードチェック ※収集運搬業者加入者番号がブランクでない最後の区間を「最終区間」とする「最終区間」までの区間を「途中区間」とする ・最終区間の場合：ブランクであることを確認する ・途中区間の場合： 運搬先事業場コードが報告不要業者（先頭「H」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する 運搬先事業場コードが自己積替（先頭「S」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する 運搬先事業場コードが公共積替（先頭「P」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[公共積替・保管施設設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する ※最大5項目（区間1～区間5）存在する
		22	EM41037 [区間2]	
		23	EM41044 [区間3]	
		24	EM41051 [区間4]	
		25	EM41058 [区間5]	
			報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	
			運搬情報の最終区間には、運搬先事業場加入者番号を設定しないでください	
			途中区間に報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	
			途中区間に自己積替・保管施設を設定する場合は、基本設定[自己積替・保管施設設定]に設定済みの正しい事業場コードを設定してください	
			途中区間に公共積替・保管施設を設定する場合は、基本設定[公共積替・保管施設設定]に設定済みの正しい事業場コードを設定してください	

6－2．エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類			エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
		26	EM41064 [事業場1]	基本設定[最終処分事業場設定]に設定済みの正しい最終処分事業場コードを設定してください	最終処分事業場コードチェック ・最終処分事業場コードが設定されている場合、Web方式の基本設定[最終処分事業場設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する ※最大10項目存在する
		27	EM41065 [事業場2]		
		28	EM41066 [事業場3]		
		29	EM41067 [事業場4]		
		30	EM41068 [事業場5]		
		31	EM41069 [事業場6]		
		32	EM41070 [事業場7]		
		33	EM41071 [事業場8]		
		34	EM41072 [事業場9]		
		35	EM41073 [事業場10]		

8 結果ファイルサイズオーバーに係るチェック

	1	FC*****	1要求コマンドの結果ファイルサイズが指定サイズを超えていないか確認する	1要求コマンドの結果ファイルサイズが5.5MBを超えていないことを確認する
	2	FD*****	1要求ファイルの結果ファイルサイズが指定サイズを超えていないか確認する	1要求ファイルの結果ファイルサイズが55MBを超えていないことを確認する

6－3．情報処理センター側E D I サーバーエラーチェック順

情報処理センターのE D I サーバーで実装しているE D I 方式特有のエラー（6－2．エラーコード一覧の3. EDI方式システム特有のチェック(E****)を 参照）のチェック順を機能別に次頁以降にセンター側E D I サーバーエラーチェック順一覧として記載いたします。

機能ごとに、「○」が付されたチェックを上から下への順に実行します。
「タイプ」については下記のとおりです。

【チェックのタイプ】

- (A)直ちに処理を終了する場合
- (B)次の加入者情報ブロックのチェックを行う場合
- (C)次の処理単位のチェックを行う場合
- (D)次の項目のチェックを行う場合

[illegible][illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

センター側EDIサーバーエラーチェック順一覧

[illegible]

＜結果ファイルサイズオーバーに係るチェック＞

[illegible]